

避難
情報

「避難指示」で必ず避難を

— 災害時に町が発令する「避難情報」が変わりました —

災害対策基本法が改正され、5月20日から災害時に市町村が発令する「避難勧告」が廃止になり「避難指示」に一本化されました（右図参照）。

避難指示は、これまでどおり危険な場所からの「全員避難」を求めるもので警戒レベル「4」にあたります。これから本格的な梅雨や台風時期になり、大雨に備える機会が増えます。町が発令する情報に注意していただくとともに、今一度、いざというときに備え、家族全員で避難経路や避難場所、連絡方法等の確認をお願いします。

☎ 防災安全課 ☎ 43-9011

警戒レベル（住民の行動）	これまでの情報	新しい情報
5 命の危険 直ちに安全確保	災害発生 情報	緊急安全 確保
警戒レベル「4」までに必ず避難		
4 危険な場所から 全員避難	避難勧告 避難指示	避難指示
3 危険な場所から 高齢者等は避難	避難準備・ 高齢者等 避難開始	高齢者等 避難

高
↑
危険度
↓
低

※ 町から「警戒レベル1または2」を発令することはありません



まちの話題をお届けします

●春の例祭

来年こそは賑やかな祭に

与謝野町の一大行事「春の例祭（加悦谷祭・岩滝祭・三河内曳山祭）」。今年も新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため祭事は中止となりましたが、神事や神楽奉納のみにするなど、各地区で工夫をこらして行われました。

4月24日、25日の加悦谷祭では、天満神社（算所・加悦）の子供神輿に御霊をのせ地域内を巡行。



お稚児さんに参加した子どもたち

八幡神社（四辻）ではお稚児さんと神楽奉納が行われました。お稚児さんには今年6歳になる子どもと、昨年参加できなかった子ども16人が参加。美しくあでやかな衣装をまとった子どもたちは一生に一度の体験に笑顔があ



奉納された東町岩滝大神楽保存会による神楽舞

ふれ、参加した保護者と関係者は子どもたちの健やかな成長を願いました。

5月1日の岩滝祭では、板列稻荷神社（岩滝）で神事を執り行った後、新型コロナウイルス感染症の収束を願い東町岩滝大神楽保存会による神楽奉納が行われました。

2年続けての中止となった春の例祭。このまま中止が続くと伝統の継承が危ぶまれます。各地区では、来年こそは新型コロナウイルス感染症が収束し、町中に祭囃子と活気あふれる声が響き渡ることを願う声が聞かれました。

